

SIAA 継続的な品質確認の新制度

更なる信頼性向上のための
定期的なチェック制度導入について



制度運営委員会 前川幸子
一般財団法人 日本食品分析センター

2021年4月から 継続的に品質を確認する新制度が始まります

◆ 抗菌加工製品 の抗菌力性能

JIS Z 2801 抗菌活性値 2.0以上 であることを証明するデータを提出

現在 : 登録時(入会時)に抗菌性能データを提出
以降 データの提出をお願いしていません



2021年4月～ : **5年ごとに抗菌性能をチェック**します

SIAAはこれからも「自己認証制度」のスタイルは維持しますが、今後はさらに進化させた「**抗菌性能を定期的にチェックする自己認証制度**」を導入します。

なぜ、定期的チェックが必要なのか？

理由①：会員数の増加（311社 国内274, 海外37 2018年10月末）
海外会員も増加している。
組織が大きくなる，文化が異なる＝モラルの低下？

理由②：SIAAマークの幅広い展開

1998年設立当初から20年が経過しており，新たな分野のマークも展開している。

理由③：SIAAマークに対する社会的責任

SIAAマーク＝「抗菌・安全・適切な表示」は認知度が高まり，消費者の信頼も高まっている。同時にその責任も重くなっている。昨今，企業における品質管理の不正が話題に。

SIAAマークの更なる信頼性の向上のために
自主的な管理を一步先に進めます。

導入にあたっての事前調査

2017年12月 対象会員向けに新制度に向けてのアンケートを実施

対象221社 回答90社（回答率：41%）

会員企業は何らかの形で品質管理を行っているのか

- ・ 抗菌加工製品の品質管理
(配合チェック, 抗菌性能チェック)を実施しているか
- ・ ISO 9001 品質マネジメントシステムを導入しているか

Yes 72% No 27%

Yes 68% No 29%

会員企業はSIAAの自己認証・自主規格を意識しているか

- ・ SIAA自己認証システムを社内で周知しているか
- ・ 社内にSIAA 自主規格を周知させているか

Yes 56% No 43%

Yes 48% No 49%

定期的な抗菌性能チェックの導入について

- ・ 定期的な抗菌性能評価は必要と思うか

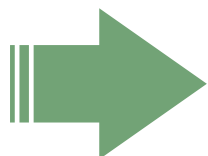
Yes 77% No 23%

導入にあたっての事前調査

SIAAとして
意識を向上させる
取り組みが必要

「アンケートからの考察」

- 回答会員の約半数は自己認証制度についての意識が低い
- 回答会員の72%は配合チェックや抗菌力試験により品質管理を行っている。
- 回答会員の68%はISO 9001品質マネジメントシステムを導入している。
- **回答会員の77%は定期的な抗菌試験の実施に賛同している。**



定期的な抗菌性能のチェック導入に対して
理解を示した会員が多い

ただし、アンケート **回答率41%**

定期的な抗菌性能チェック制度に会員全体から賛同を得られているとは言い難い

全会員企業が納得して受入れられる、継続できる 制度の設計が必要
会員に負担を掛けない + SIAA 品質の向上

新制度の具体的な内容(案)

現在プロジェクトチームで検討しています

◀ 現在検討しているスキーム内容 (案) ▶

- ・ 対象会員：SIAA 抗菌マーク登録会員(抗菌加工製品)
- ・ 実施頻度：5年毎 (入会年度の古い会員から年度単位で実施)
- ・ 対象製品の決定：代表的な登録商品について1製品以上(5製品以下)
- ・ 試験方法：入会時の届け出データと同等の試験
抗菌力持続性試験 及び JIS Z 2801
5cm×5cm 試験片, 無加工試験片はフィルムを採用
- ・ 試験実施：賛助会員6機関(JNLA認定機関)にSIAAから依頼
- ・ 結果報告：実施結果は年度毎にとりまとめHPに掲載します。
各会員へは個別に結果報告し, 問題が確認された場合はSIAAより改善を提案致します。
- ・ 検査手数料：1検体 3万円(会員負担)
ただし持続試験 耐光性試験区分2は別途料金が発生

対象製品の考え方の例

代表的な登録抗菌加工製品について1製品以上

会員によって登録加工製品の種類は様々・・・

- ・ 製品毎に登録(同じ材質でも複数登録)
- ・ 材質毎に登録
- ・ 色毎に登録

★なぜ1製品以上か？

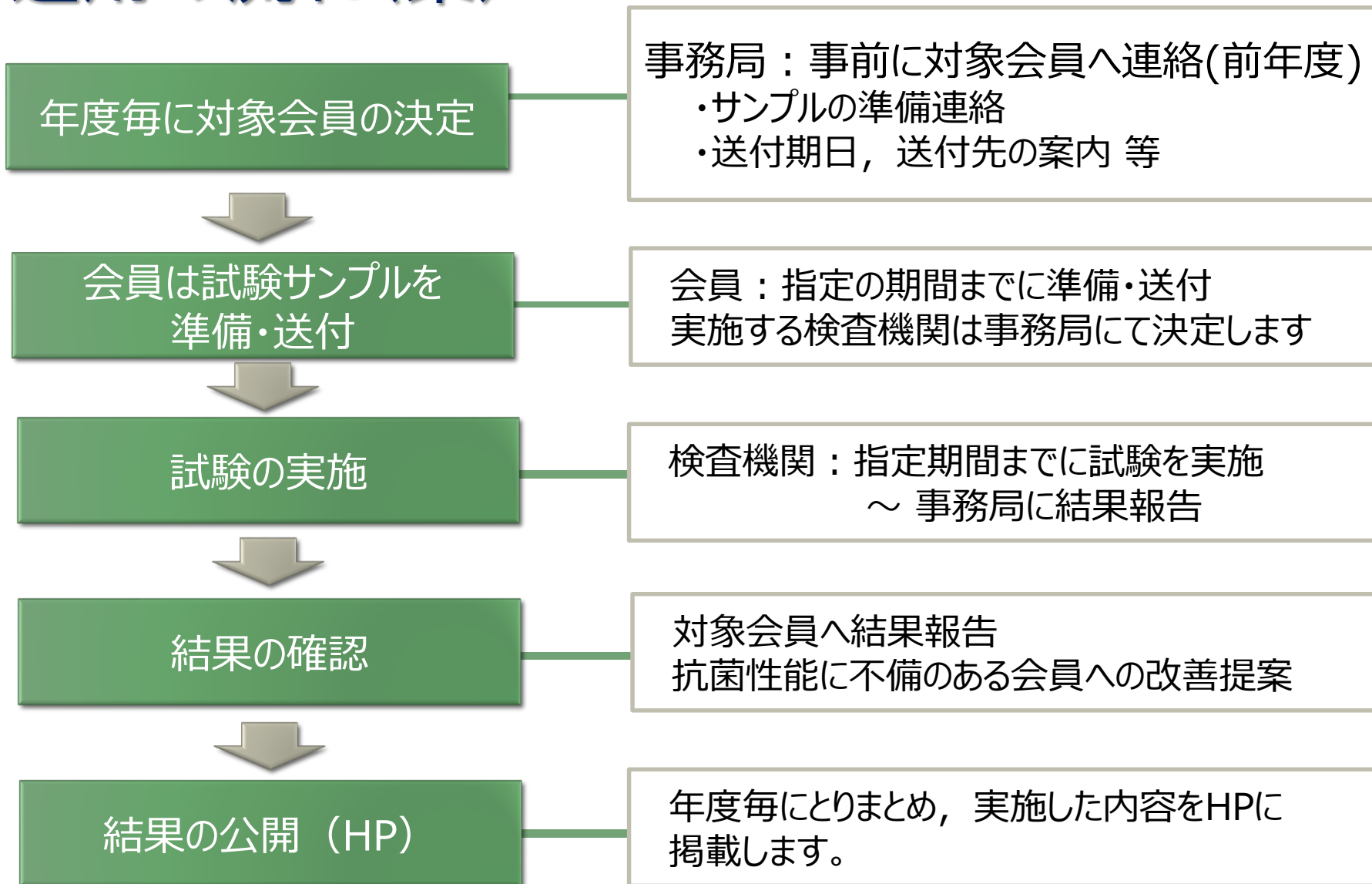
- ・ 全登録製品を5年毎にチェックするは無理がある
- ・ 会員の抗菌加工製品の品質管理に対する姿勢をチェックすることが目的

対象製品の選択は会員の自己判断で決定していただきます。

運用開始までに制度のガイドラインを策定し、説明会を実施します

不明な点はSIAA事務局に事前にご相談下さい。

運用の流れ(案)



新制度 導入スケジュール

- 2017年06月
SIAA 総会にて新制度導入の検討活動を行うことを承認
- 2018年度
新制度の内容について検討開始（プロジェクトチーム発足）
- 2018年11月
管理責任者講習会にて概要報告
- 2019～2020年度
規定の改定・ガイドラインの策定～内容の理事会承認
管理責任者講習会，説明会の開催，
HP等にて新制度について告知活動
個別相談受付
- 2021年4月～
新制度 運用開始



SIAAの信頼性の更なる向上のために
会員皆様のご協力 宜しくお願い申し上げます

ご清聴ありがとうございました

【注意】

本件は現在、検討している内容を含めてお話ししました。

今後変更する可能性もございます。最終決定された内容は改めて規定・ガイドライン等でご案内致します。SIAA HP・メルマガ等にて随時お知らせします。